

<事業所全体による自己評価> R3.12.11実施

おほしさま園

項目	選択した理由	現状分析	解決目標	解決方法	期限	経過
<p>・いちばん星で策定している緊急時対応マニュアル・災害、マニュアル等にそった訓練が行われていますか</p> <p>・非常災害の発生に備え、療育の中で定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか</p>	<p>毎月避難訓練を行ってはいるが、保護者に詳しい内容を伝えられていない</p>	<p>・グループ療育の中では毎月行っている</p> <p>・グループの予定に「避難訓練」の予定をお知らせしている</p> <p>・どのような避難訓練を行っているか等についてはお伝えできていない</p>	<p>定期的に行っている避難訓練を内容を具体的に伝える</p>	<p>・災害時・非常時の訓練、研修等を引き続き行う</p> <p>・園だよりで、避難訓練や災害時の対応について、具体的な情報を伝達する機会を定期的につくる</p> <p>・フィードバックで写真などをつかってわかりやすく伝える</p>	1年	<p>・お便りに写真を載せ、親子療育でも避難訓練を行っている。</p> <p>・アンケート結果は依然改善しない。</p> <p>・原因分析と対応策の検討が必要である。</p>
<p>・保護者に対して、利用児童の発達の状況を説明し、家庭で継続して取り組んでほしい発達支援に関する助言等が行われていますか</p>	<p>家庭での具体的な取り組み方については伝えられていないことがある</p>	<p>・面談やフィードバック、療育の中で、子どもたちの様子は伝える努力はして</p> <p>・子どもの課題について、共通認識できていない場合がある</p> <p>・家庭での取り組みについてまで具体的に伝えられていないことがある</p>	<p>家庭での様子をしっかりととききとり、具体的な取り組みにつなげる</p>	<p>・面談の時に聴取する内容の項目を作成し、家庭での様子をしっかりととききとり、具体的な取り組みについて、必要に応じて担当職員と情報交換しながら具体的に伝える</p>	1年	<p>・送迎開始し、直接フィードバックをする時間は短くなったが、お便り帳やLINEを活用することで保護者との情報共有ができた。</p> <p>・お話ししようではなく、「面談をしましょう」と明確に伝えることで保護者にも分かりやすくなった。</p> <p>・アンケートの満足度も改善。</p>
<p>療育空間は、子ども達にわかりやすく構造化し、工夫された環境になっていますか</p> <p>また、バリアフリー化の配慮がなされていますか</p>	<p>少しずつ改善はされているが不十分</p>	<p>階段が急で暗い</p> <p>扉が開閉しにくい</p> <p>各部屋の鍵が中からしか開閉できない</p>	<p>設備や環境の不具合を見つけたらその都度報告し改善してもらう</p>	<p>・危険な場所、道具を確認する</p> <p>・危険につながりそうなことは報告し、改善策を提案、すぐに改善できそうなことは迅速に行ってもらう</p> <p>・大がかりな設備については改善、改修を提案する</p> <p>・設備をすぐに改善できない場合は、こどもたちの動線や動き方を把握し、どんな場所でもケガするリスクを考えながらできる限りの対策を行う</p>	1年	<p>・トイレを改修して、非常に使いやすくなった。</p> <p>・鍵を両側から開閉できるようになり便利になった。</p> <p>・職員間での情報共有や導線の検討を行い、スムーズに対応できるようになった。</p> <p>・アンケートの満足度も改善。</p>